

Mathematica で作成した図をファイルに出力し、 $\text{T}_\text{E}\text{X}$  の中で利用する場合も、`includegraphics` を利用する。

Mathematica で、`Export["graph.eps",Plot[Sin[x],{x,0,Pi}]]` で、式を出力する。

ファイルは、「ドキュメント」に作られるので、そこから、 $\text{T}_\text{E}\text{X}$  ファイルのある場所へ移動する。

$\text{T}_\text{E}\text{X}$  で、その結果を、次のように取り込む。

Mathematica で作成したグラフ (図:1) を取り込みます。形式は、`epsf` 形式のものです。

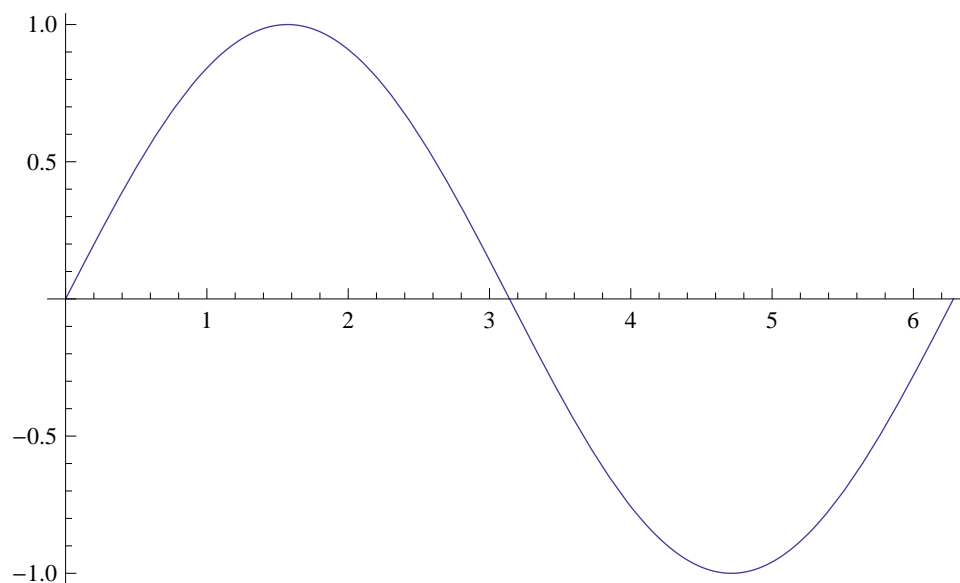


図 1 サインカーブ